

市バス路線、橋樹官衙遺跡群など4項目、市に質す

川崎市議会議員 矢沢たかお

地域の声を市政の場へ
その第一歩となる初の
市議会に臨みました。

今回の市議会は第一会派
から議長が決まっていた40
年来の慣例を、議会改革の

1つとして選挙としたこと、
また41年振りとなる市の条
例案の否決(特別秘書設置)
があるなど、歴史的な議会
となりました。

私個人としては、一般質
問で地域の課題を市に質し

ました。主な内容は4つ。
▽平瀬川一帯の整備等につ
いて▽鷺沼駅再整備・バス
交通整備について▽向ヶ丘
遊園跡地について▽橋樹官
衙遺跡群についてです。

1つ目は平瀬川一帯の整
備等についてで、区内の地
下を通ることとなるリニア
中央新幹線の工事が市民が
守ってきた環境の破壊とな
らぬよう市が事業主に働き
かけるよう求めました。ま

たこの地域の雨水対策とし
て増加傾向になる集中豪雨
等の被害を防ぐ目的で設置
指導されている、雨水流出
抑制施設が機能しているか
どうかのチェックと老朽化

対策の検討が不十分であ
り、今後の被害を防ぐため
にもこの施設の検査と活用
の必要性を訴えました。
2つ目の鷺沼駅再整備に
関しては、市民の大切な足
である市バス路線の整備に

3つ目の向ヶ丘遊園跡地
については、開発凍結以来
の土地の荒廃が課題です。
再計画の状況確認と、地域
住民に使われている道路が
今後も失われず安全安心の
通行できるよう、市には維
持管理について事業者への
働きかけを強化し、安全環
境の維持に努めるよう求め
ました。

最後に市内初の国指定史
跡となった橋樹官衙遺跡群
の今後の利活用についてで
す。川崎の資産の1つとし
て国の補助を活用し市の魅
力アップにどうつなげてい
くのか質しました。

なお実際の模様は市議会
HPで動画も見られます。



矢沢たかお

●昭和60年8月28日 ●川崎市宮前区初山生まれ(29歳)
2015年4月初当選
川崎市立菅生小学校卒業 / 川崎市立菅生中学校卒業
法政大学第二高等学校卒業 / 法政大学情報科学部
コンピュータ科卒業 / 伊藤忠テクノソリューションズ(株)

矢沢たかお

検索

ついて質しました。現在の
市バス路線は鷺沼駅への乗
り入れが飽和状態で、北部
地域等の利便に欠けます。
先に控える同駅周辺の再開
発時にはロータリーの拡充
路線再整備を念頭に進めて
いくよう訴えました。



市議会一般質問にて